

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

1. 担当者

2. 学校概要

①学校名 和歌山県立串本古座高等学校 古座校舎

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒 649 - 4116

和歌山県東牟婁郡串本町中湊370

E-mail : [postmaster@koza-h.wakayama-c.ed.jp](mailto:postmaster@koza-h.wakayama-c.ed.jp)

Website : <http://www.koza-h.wakayama-c.ed.jp>

児童生徒数：男子 98名 女子 98名 合計 196名

児童・生徒の年齢 15歳～18歳

②学校名 和歌山県立串本古座高等学校 串本校舎

種別  高等学校

住所 〒 649 - 3503

和歌山県東牟婁郡串本町串本1522

E-mail : [postmaster@kushimoto-h.wakayama-c.ed.jp](mailto:postmaster@kushimoto-h.wakayama-c.ed.jp)

Website : <http://www.kushimoto-h.wakayama-c.ed.jp>

児童生徒数：男子 142名 女子 165名 合計 307名

児童・生徒の年齢 15歳～18歳

3. 実施活動

地球規模の問題に対する国連システムの理解

持続発展教育 (ESD) (国際理解) (世界遺産) (平和・人権) (環境) (気候変動)  
(生物多様性) エネルギー (防災) 食育 (伝統文化) そのほか ( )

そのほか ( )

#### 4. 活動概要

##### 古座キャンパス

対象	活動内容
1 学 年	<p><b>①熊野三山フィールドワーク</b> 世界遺産「紀伊山地の霊場と熊野参詣道」について学習し、那智山・大門坂フィールドワークと熊野本宮大社・速玉大社フィールドワークを行ない、古道の保全活動を行なった。</p> <p><b>②キャリア学習</b> 自分の生き方・あり方について考察を深めた。</p> <p><b>③まとめと発表</b> 1年間の「総合的な学習の時間」を振り返り各班がテーマを設定・発表。</p>
2 学 年	<p><b>世界遺産体験学習とキャリア教育（生き方・あり方）</b> 自分たちの住む地域の自然・文化・産業と日本の他の地域や海外とのつながりについてグループごと研究する。</p>
3 学 年	<p><b>持続可能な社会にむけて「わたしたちの提言」論文集作り</b> これまでの世界遺産教育の集大成として、各自が平和と人権、異文化理解、環境と生物多様性等のテーマ設定を行い、ESDの観点から提言として論文にまとめる。</p>
全 校	<p>① 世界遺産教育（年間） ② 人権講演 ③ ようこそ先輩講演会（オリエントラントグループ 榎高 修氏） ④ 巨大地震にそなえ小学校や地域と合同での防災教育</p>
そ の 他	<p>①和歌山県防災スクール（8月19日 希望生） ②第2回古座校舎ギャラリー（11月） ③ESD写真展（11月） ⑤ アメリカ国際交流・語学研修（2012年3月9日～3月22日 希望生）</p>

##### 串本キャンパス

対象	活動内容
1 学 年	<p><b>①野三山フィールドワーク</b> 世界遺産「紀伊山地の霊場と熊野参詣道」について学習し、中辺路（5月）と熊野本宮大社・速玉大社フィールドワーク（2月）を行なった。</p> <p><b>②まとめと発表</b></p>
2 学 年	<p><b>異文化理解学習（国際教養科）</b> グアムの歴史・文化等について調べ学習を行ったあと、修学旅行で訪れる。終了後は発表会を開催。</p>



